

# あーがー



## 新入園記念し

## みんなでパシャ！

今年は1歳児から5歳児まで65人が元気に登園しています。

この笑顔、いつまでも・・・

## 第1回定例会

決まったこと 5年度予算 質疑 >>> P.2

討論・条例・補正予算 等 >>> P.5

一般質問 2人が町政を問う >>> P.7

委員会報告 総務厚生・産業他 >>> P.10

まちの元気 農家民宿 篤庵 齋藤さん(白栖) >>> P.12

# 総合保健福祉施設 整備工事始まる

令和5年度の予算は、第5次総合計画に掲げる将来像「和の郷 知の郷 茶源郷 和東」の6つの施策に沿って編成された。

第1回定例会は3月2日から15日までの会期で開催された。令和5年度当初予算は、3月7・8日に開催した全議員で構成する予算特別委員会で審議し、質疑、討論を行い、採決の結果、原案どおり可決しました。



総合保健福祉施設の完成イメージ

## 子どもから高齢者までの全ての 住民が健やかに暮らせる郷

- ・総合保健福祉施設整備事業  
(令和5年度分) 10億3883万円
- ・保育所運営事業 1億518万円
- ・出産・子育て応援給付金事業 451万円

## 生きる力を育む教育と生涯に わたった学びの郷

- ・相楽東部広域連合負担金（教育費分） 2億1772万円
- ・大阪・関西万博きょうとの力創出・発信事業 500万円
- ・文化庁京都移転文化創造・発信事業 300万円



期待に胸ふくらませ 和東小学校入学式

## 自然と共生し、安心・安全な郷

- ・地域循環型農業推進事業 920万円
- ・地域防災計画策定事業 754万円
- ・合併処理浄化槽維持管理事業補助金 308万円



生ごみからたい肥へ



# 令和5年度予算

## 一般会計

予算額 41億8730万円  
(前年度より 7億3730万円の増)

## 特別会計（6特別会計）

予算額 19億5070万円  
(前年度より 1330万円の増)



和東の郷 直売所&交流ステーション

## お茶観光を軸とした交流の郷

- ・ 農業次世代人材投資資金給付事業 676万円
- ・ 景観保全事業 552万円
- ・ 和東茶産特産品開発事業 420万円

## 快適で美しい環境の郷

- ・ 石寺橋整備事業 1億1013万円
- ・ 祝橋整備事業 4463万円
- ・ 茶源郷乗合交通生活お届け事業 (WazCar) 2123万円



架け替えに着手する石寺橋



3年ぶりリアル開催の茶源郷まつり

## 住民と行政の パートナーシップによる郷

- ・ 電子計算費 6684万円
- ・ 茶源郷行政情報配信システム事業 906万円
- ・ ふるさと応援寄附金事業 228万円

# 予算特別委員会 主な質疑

**問** 合併処理浄化槽維持管理事業補助金308万円とは。

**答** 下水道区域外の地域で家庭用合併浄化槽使用家庭を対象に補助金を支出するもので、対象戸数280戸、一戸当り1万1000円補助。

**問** 和東町の指定金融機関である京都銀行の継続はどのように考えておられるのか。

**答** 窓口業務については、午前中だけになったが、続けてやっていただける。

**問** 雇用促進協議会の負担金、857万円とは。

**答** 雇用促進協議会は、厚労省から100%委託金を受けられる。委託金の交付

時期が7月頃の予定であり、4月から6月までの3ヶ月分は町で立替えている。その分の予算計上である。

**問** 地域循環型農業推進事業委託料とは。

**答** 循環型農業の取組と次世代につながる環境づくりを目的とし、家庭から出る食品循環型等の堆肥化、完熟堆肥の活用と推進、完熟堆肥技術者の育成等、活性化センターに委託している事業である。

**問** 学校給食の残渣の活用としては。

**答** 令和5年度より和東町学校との連携により取組を開始されると聞いている。

**問** 茶源郷茶文化発信業務

委託料200万円予算計上されているが、その内容は。  
**答** 茶畑景観を前に、コンサートを実施し、そのコンサートを自宅で視聴できるように、ライブ配信させていただく。

**問** 空き家買取コーデイナー事業委託料とは。

**答** 空き家の相談窓口として、専門的な知識や経験を持つ空き家コーデイナーを新たに設置する。委嘱する人物は、和東町に在住する宅地建物取引士の資格を持つ方と考えている。

**問** PCR検査、抗原検査今まで無料だったが、新年度以降の予定は。

**答** 京都府から、この3月末で終了と連絡がきている。令和5年度以降は無料検査は実施できないと考えている。

**問** 診療所が新しい体制になったが、夜間診療、訪問診療はどうか考えているのか。

**答** 夜間診療は所長の個人的な事情もあり、当面難しい。  
訪問診療については、現在3名の方に実施。今後も可能な範囲で、対応していく。

**問** 乗合交通、ワツカークの実証実験を行っているが、想定内、想定外だったことは。

**答** 想定内は、バス停から距離があり、バス利用が難しかった人が、リピート利用いただいている。湯船地区の小中学生の利用が非常に多い。想定外はバス停から遠い地区に乗降場所を設けたが利用が進んでいない。例えば原山地区、撰原地区等。

**問** 会計年度任用職員は何か。

**答** 令和5年度採用者は、一般会計、特別会計合わせて78名の雇用を予定している。

**問** 紙おむつの購入補助は

非課税世帯中心となっているが、もっと範囲を広げられないか。  
**答** 現在、社会福祉協議会の方で、市販で買うより安価な形での販売を行っている。

**問** 相楽東部未来づくりセンターのこれまでの成果は。

**答** 東部3町村の課題に取り組んできた。シルバー人材センターの設立を共通課題としてやってきた。



新体制で間もなく1年 国保診療所

# 反対討論

岡本正意 議員

新型コロナウイルスの感染はいまだ収束せず、昨年来の物価高騰が暮らしと生業をさらに追いつめている。本町の予算は住民生活と生業への途切れない支援を強化するものには全体としてなっておらず、補強すべき点があり、改善を求める。

具体的には①物価高騰に対する支援を継続すべき②新型コロナウイルス対策の維持、強化に責任を持つべき③乗合交通移行への丁寧な対応と負担軽減、路線バス運賃の引き下げ、高校生の通学費への支援強化、公共交通のあり方の引き続きの検討④一定数の公共的住宅の整備による定住促進、子育て世代に寄り添った支援強化⑤生活支援の拡充による高齢者福祉や負担軽減⑥総合保健福祉施設の安全性を万全に。またこれからのまちづくりを展望した機能とケアを備えたものとして必要なスタッフをオープンから配置⑦教育委員会を連合で運営するメリットはなく、直ちに各町村事務に戻すことを真剣に検討すべき。

# 賛成討論

高山豊彦 議員

第5次総合計画に掲げる様々な施策のさらなる充実・発展を目指した予算編成となっている。

具体的には①「総合保健福祉施設」の整備を進め「和東町民の心の拠りどころ」となる施設として住み慣れた地域で安心して生活できる体制の構築が進められる②石寺橋の整備、町道拡幅改良工事など住民の命とくらしを守り、利便性向上の交通ネットワークの形成の推進③「子育て応援給付金」「出産・子育て応援給付金」の給付、小児インフルエンザ予防接種費用助成金の拡充、妊娠から出産、産後までの伴走型支援の推進など安心して子育てできるまちづくりの推進④本町の豊かな自然環境や地球環境を守りながら災害に強いまちづくりの推進に向けた取り組み⑤本町の魅力を国内外に広め、関係人口・交流人口の拡大を目指した取り組みの加速。

※討論は、いずれも一般会計予算に対するものです。

条例の制定・一部改正、補正予算などすべて可決されました。

## 条例

個人情報保護に関する法律施行条例の制定  
情報公開・個人情報保護審査会条例の制定

デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律による個人情報保護に関する法律の改正によるもの。

押印の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定

行政サービスの充実を図るため、押印に関する規定の見直し。

職員の定年等に関する条例等の改正

国家公務員の定年引上げに伴い、職員の定年年齢や役職定年制度、再任用制度等について関係条例を改正。

廃棄物の処理及び清掃に関する条例の改正

相楽郡広域事務組合の名称変更によるもの。

国民健康保険条例の改正

出産育児一時金を48万8000円とし、産科補償制度の掛け金1万2000円と合わせ支給総額を50万円に引き上げ。

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の改正

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正  
児童福祉法の一部が改正されたことによるもの。

## 契約の変更

社会福祉センター等解体工事請負契約の変更

コンクリート類処分先の変更による処理費等の増により契約金額871万5000円増額。

## その他

相楽郡広域事務組合規約変更に伴う財産処分

相楽地区ふるさと市町村圏振興事業基金に関する共同処理事務を3月31日をもって廃止されることにより基金原資を清算された。

## 補正予算

### 一般会計

「地域福祉基金」や「すこやかエンジェル基金」等への積立や各事業の完了、精査に伴う減額等。

### 国民健康保険特別会計

一般被保険者療養負担金の増額、医師派遣に係る報償金等の減額等。

### 簡易水道事業特別会計

地方公営企業法適用支援業務の精査に伴う減額等。

### 下水道事業特別会計

地方公営企業法適用支援業務の精査に伴う減額等。



**議会発議**

議会の個人情報保護に関する条例の制定について

賛成者 8人  
反対者 1人

**意見書**

第1回定例会(3月)に次のとおり意見書が提出され、①の意見書は、所管大臣等に送付しました。

①地域公共交通への支援強化を求める意見書

提出者 総務厚生常任委員長 村山一彦 議員

**可決**

賛成者 9人  
反対者 0人

②インボイス導入中止、消費税減税を求める意見書

提出者

**否決**

岡本正意 議員  
賛成者 4人  
反対者 5人

③保険証廃止とマイナンバーカードへの一元化の撤回を求める意見書

提出者

**否決**

岡本正意 議員  
賛成者 4人  
反対者 5人

④新型コロナウイルス感染症の5類移行に関する意見書

提出者

**否決**

岡本正意 議員  
賛成者 2人  
反対者 7人

**各議員の賛否**

令和5年 第1回臨時会(2月)及び第1回定例会(3月)に提出された議案のうち賛否がわかれたもの

審議結果	会議区分	議案名	議員名									
			岡田 勇	高山 豊彦	藤井 清隆	村山 一彦	吉田 哲也	井上 武津男	岡本 正意	畑 武志	小西 啓	岡田 泰正
可決	委	令和5年度和東町一般会計予算	早	○	○	-	○	○	×	○	○	○
可決	委	令和5年度和東町国民健康保険特別会計予算	早	○	○	-	○	○	×	○	○	○
可決	委	令和5年度和東町簡易水道事業特別会計予算	早	○	○	-	○	○	×	○	○	○
可決	委	令和5年度和東町下水道事業特別会計予算	早	○	○	-	○	○	×	○	○	○
可決	委	令和5年度和東町介護保険特別会計予算	早	○	○	-	○	○	×	○	○	○
可決	委	令和5年度和東町後期高齢者医療特別会計予算	早	○	○	-	○	○	×	○	○	○
可決	本	和東町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
可決	本	和東町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
否決	本	インボイス導入中止、消費税減税を求める意見書	○	×	○	×	○	×	○	×	×	-
否決	本	保険証廃止とマイナンバーカードへの一元化の撤回を求める意見書	○	×	×	×	○	×	○	×	○	-
否決	本	新型コロナウイルス感染症の5類移行に関する意見書	○	×	×	×	×	×	○	×	×	-

※会議区分 本は本会議 委は予算特別委員会 ○は賛成 ×は反対 早は早退 -は採決に加わらない。  
岡田泰正議長は本議会の採決に、村山一彦予算特別副委員長(委員長代理)は予算の採決に加わらない。但し、賛成、反対同数の場合は裁決する。

# 一般質問

# 町政を問う！ 提案する！

3月2日に行った一般質問には、2人の議員が質問に立ち、町長等に対して様々な課題についてたどしました。各議員の質問項目を紹介します。

## ①高山豊彦議員（8ページ）

1. お茶観光を軸とした交流の郷の取り組みは
2. 環境と共生した生活スタイルの確立を
3. 公共交通システムの充実を

## ②岡本正意議員（9ページ）

1. 二度と戦禍を招かないために…岸田政権の「戦争準備」に反対を
2. これまでの努力を踏まえ、子育て支援のさらなる充実を
3. 物価高騰対策を途切らせず支援強化を
4. 介護保険の改善を

**一般質問**は、町の行財政全般にわたる議員主導による政策論議です。

質問時間は答弁を含め1時間以内で、時間内に何度でも質問できます。記事は質問順で、内容は本人から提出された要約原稿です。

詳細は、後日ホームページに掲載する議事録でご確認ください。





高山 豊彦 議員

町長

# 住民との協力関係を大事にした、まちづくりを！

住民との信頼を大事に、一緒に燃えていけるようなまちづくりを進める。

**問** 茶源郷エリアの充実・整備の具体的な取り組みは。

**答** 町長

グリーンティ和東、和東運動公園一帯の交流拠点エリアを基盤に、産業・文化・歴史等を活かし、魅力を発信できる拠点の充実と、官民が連携し、新たな民間事業者等が活躍できる環境づくりを進める。

**問** 和東茶ブランドディング等に民間事業者から協力の申し出があると聞かれます。

**答** 町長

和東茶ブランド、和東町のブランドを発信することで、町の活性化や茶業の振興にもつながり、進めていきたい。

**問** 地域雇用促進活性化推進事業の取り組み状況は。

**答** 農村振興課長

茶産業を軸に、茶業に観光や新たな農業等に加え6次産業化を推進し、新たなアグリビジネスを地域の様々な方が担い手となり、経済活動を通じて雇用の創

出、移住・定住の取り組みを進めており、分野ごとのセミナー等を開催し、雇用創出予定人数は40人となっている。また、地域事業者の事業拡大や新規事業等の伴走支援も行っている。

**問** 令和5年度が事業の最終年度となるが、特定地域づくり事業協同組合制度を活用した地域商社の設立などは可能か。

**答** 町長

雇用促進協議会が伴走支援をし、お茶農家や茶の新しい独自産業化の企業と一緒に団体をつくり、引き継げるよう頑張っている。

**環境と共生した生活スタイルの確立を**

**問** ゴミ処理の経費削減に向けた取り組みは。

**答** 町長

SDGs社会に向けてゴミのリサイクルや資源化が大事、財団法人活性化センターに委託している生ゴミの堆肥化を促進し、全世帯に広めていくことが大事。

**問** シルバー人材の雇用にもつながるリサイクルセンター設置の考えは。

**答** 町長

再利用を促進させる機能が課題、SDGsの流れの中で、資源を資源にする取り組みが大事、先進事例を学びながら検討する。

**公共交通システムの充実**

**問** 4月以降の茶源郷乗合交通「ワツカー」の計画は。

**答** 町長

実証実験期間を1年間延長し、住民対象のアンケートやワークショップ等を行い、住民の皆様にとって使いやすいサービス内容を検証し、運行主体について

も地域の民間事業者や地域団体等も視野に入れ、新たな雇用創出につながる取り組みを進めたい。

**問** 4月以降の湯船地域の交通手段の考えは。

**答** 総務課行財政担当課長

ワツカーを毎日運行し、住民の皆様の声もお聞きしサービスの充実を図っていきたい。奈良交通へは小学校前で乗り継ぎが必要となるため、待ち時間が極力発生しないよう予約時の丁寧な案内に努めたい。

**問** (仮称) 犬打峠トンネル開通を見据えた新たな路線の取り組み状況は。

**答** 総務課行財政担当課長

京都府山城振興局の主催で山城地域公共交通に関する連絡会議で、市町村が抱える課題について意見交換を行なった。新たな路線の開設については、利便性の向上や持続可能な路線として継続できるように、他の自治体やバス事業者の協力も得ながら進めていきたい。







# 二度と戦禍を招かないために、 政府の戦争準備に反対を

岡本 正意 議員

## 町長 国で議論しているので答弁は控えたい。

**問** 敵基地攻撃能力や防衛費倍増を示した「安保3文書」を読まれたか。

**答** 町長 知っている。

**問** いますべきは戦争準備でなく生活や生業への支援強化ではないか。

**答** 町長 答弁は控えたい。

**問** 地域が戦場になる、防衛費倍増で地方財政がカットには反対しますか。

**答** 町長 今は声をあげるものは見えていない。

**子育て支援・これまでの努力踏まえさらに充実を**

**問** 入学時負担や教材費など、義務教育負担の完全無償化を。

**答** 町長

教育委員会、笠置町、南山城村で今後も議論していきたい。

**問** 学童保育料の軽減、無償化を。

**答** 町長

月1万円から平成22年に7000円、令和2年に5000円に軽減してきた。

**問** バス定期代の全額補助、鉄道定期代補助など高校生通学補助の拡充を。

**答** 町長

トンネル開通後の公共交通通再編時期に検討したい。

**問** 和東に住むが故の負担は町の責任で解消を。

**答** 町長

様々な角度から検討している。

**問** 大学生等の年代まで医療費無料化を。

**答** 町長

若者支援は重要だが慎重に検討したい。

**物価高騰対策・途切れなく強化を**

**問** 年度当初から支援強化が必要。どう取り組むのか。

**答** 町長

国等で財政が確保できれば予算計上したい。

**問** 住民生活は国の財源待ちとか悠長な状態ではない。今からでも補正予算を組んで実施を。

**答** 町長

国等の財政や住民の状況も見て判断すべき。

**問** 物価高騰の影響は深刻化しているとの認識はあるか。

**答** 町長

わからない。

**問** 水道基本料金免除の継続を。

**答** 町長

国の予算がないので継続はしていない。

**問** 下水道や汲取り料金の軽減を。

**答** 町長

一定時期に今後の方針を出したい。

**問** 商品券の再支給、肥料代補助の実施を。

**答** 町長

国の動向を注視したい。

**問** 均等割・平等割の

軽減で国保税の引き下げを。

**答** 町長

府内の保険料統一を見ずえ検討したい。

**介護保険の改善を**

**問** 府内一高い保険料の引き下げを。

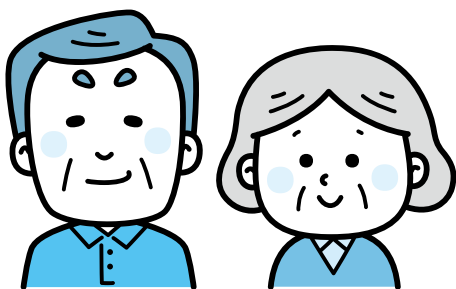
**答** 町長

現在は考えていない。

**問** 地域での在宅サービス基盤の強化はどう進んでいるか。小規模多機能型や安心サポートハウスなど整備検討を。

**答** 福祉課長

以前から検討を重ねてきたが進まない。できれば地域でサービスを入れたいと検討している。



**総務厚生常任委員会**

**乗合交通「ワツカー」  
実証実験延長へ**

村山 高山・岡本  
畑・岡田 (勇)

2月16日に令和4年度予算の進捗状況、令和5年度の当初予算の概要について事務調査を行った。

各課から主な事業の執行状況が報告された。

**総務課**

○ふるさと応援寄附金事業は1月31日時点で寄附件数270件、金額は290万円と昨年度と比較すると大幅に増えている。

○生活支援燃料券事業は、燃料費のクーポン券を一世帯3000円配付するもので、3月初旬に配付予定で事務を進めている。

**税住民課**

○町税は3億2936万円の収入があり、予算額に対し94・7%の収納率である。国民健康保険税については91・5%の収納率である。

**委員からの質問**

**問** 出産、子育て応援給付金は。

**答** 令和4年4月1日以降の方を対象に現金給付をする予定で、3月定例会で予算補正を上程する。令和5年度については母子手帳交付時に5万円、出生後住民登録された時に5万円、合計10万円を給付する予定。

**問** 保育所における使用済みおむつの処分はどのようにするのか。

**答** 令和5年度からは園で処分し費用も町が負担する形で計画している。

**問** 大学生等奨学金給付事業だが、対象が狭まった。もう少し対象を広げていたきたい。

**答** 財源はふるさと納税の基金を活用している。寄付者が増えてきているので、

一定の額が確保できたら考えていきたい。

**問** 保健福祉施設の整備を進めているが、その中に理学療法士の設置があるが、理学療法士等専門職の配置の予定はあるのか。

**答** 所長も理学療法を取り入れることは必要と感じており意欲も持たれている。一気ににはできないが、一つ一つ進めていく。

**問** トンネル掘削作業の作業員の宿舎が長井の処理場に建っていると聞いたが、なぜあの場所か。

**答** 処理場は以前職員が勤務していたこともあり、事務所も会議室も使えるため、あの場所を希望された。

**問** ワツカーの利用状況は。

**答** 9月30日から2月まで累計220件の利用。25人利用されている。

**問** 利用者が伸びていない。どう考えているのか。

**答** 登録者は145人。徐々に増えてきている。特に湯船地域は全体の約4割の59人が登録されている。今後も住民の声を聞いて、出来るだけ利用しやすい形にしたい。

**一部事務組合議会報告**

**相楽郡広域事務組合議会**

第1回定例会が、2月15日に開催された。一般質問では、相楽地域の住民の生活や財産を守るために、高まる本組合の役割などについて質問された。

4月から組合の名称を「相楽郡広域事務組合」から「相楽広域行政組合」に変更する事による条例の制定や廃止、分担金条例の一部改正やし尿処理関係の規約の変更など可決した。令和5年度当初予算についても可決した。

令和5年度一般会計予算

2億8700万円

**相楽中部消防組合議会**

第1回定例会が、2月15日に開催された。現在、新庁舎造成・斜面安定化工事を11月30日の完成を目指す。その後、新庁舎建設工事に入り、令和7年度の竣工に向け進めていく。副議長の選挙が実施され、笠置町の西議員を選出した。令和4年の管内の災害状況について、火災件数は49件、救急出動件数は4125件と報告があった。個人情報保護の保護に関する法律施行条例の制定や情報公開・個人情報保護審査会条例の全部改正など可決した。令和5年度当初予算についても可決した。

令和5年度一般会計予算

35億8240万円

**山城病院組合議会**

第1回定例会が、2月9日に開催された。一般質問では、ハラスメント根絶やコロナウイルス5類引き下げの件について質問された。公平委員の再任や令和5年度当初予算、4年度補正予算について、同意・可決し、回復期リハビリテーション病棟開設に向けた条例改正や手数料徴収条例、使用料等の徴収条例の一部改正についても可決した。

令和5年度病院事業会計予算 93億8537万円  
介護老人保健施設事業会計予算 4億4264万円

産業常任委員会

着々と進む

(仮称)犬打峠トンネル工事

吉田 井上・藤井 小西・岡田(泰)

2月17日、令和4年度事業執行状況等について事務調査を行った。

地域力推進課

○8月から農泊の受け入れを再開し、国内外から修学旅行生も含め、約110人を受け入れる。

○観光来訪者のための石寺景観前駐車場整備事業については、駐車場用地購入や仮設工事など契約を締結し、着々と事業が進んでいる。

農村振興課

○コロナ交付金を活用した茶業経営支援給付金事業では、171件、茶園423ha分の申請があり、86%執行している。

建設事業課

○祝橋整備事業では、右岸側、左岸側と整備してい

く。

○石寺橋整備事業では、交差点協議がほぼ終了し、現在信号協議を行っている。今後、左岸側、右岸側、上部工と整備を進め、令和8年度の供用を予定している。

委員からの意見や質問

問 石寺景観前駐車場整備について、何台駐車できるのか。

答 普通車20台程度、マイクロバス2台収容できるよう設計予定である。

問 地域おこし協力隊の3名のそれぞれのビジョンは個人に任せているのか。

答 農業・観光・茶業担当とそれぞれの立場で、自主性を尊重し、和東町の魅力を来訪者に伝え、情報発信を積極的に行っていただ

ている。

問 林業に関して資源を活用し、各家庭でペレットストーブを普及させては。

答 従来からモデルフォレストの取り組みをしている。薪ストーブやペレットはSDGsの観点からも有効な方法。国・府の動向も見ながら検討していきたい。

問 総合保健福祉施設整備にあたり、地元の木を活用できないか。

答 地元材は、京都府内産の木材の活用を提案していただいている。床材や屋内の内装材、舞台が可能かどうか検討している。



工事が進む(仮称)犬打峠トンネル

広域連合議会報告

相楽東部広域連合議会

第1回定例会が、3月6日に開催された。一般質問では、連合教育委員会の課題や今後の教育行政に向けた取り組み、和東小学校区の通学路の見直し、東部クリーンセンター擁壁の安全対策工事や今後の方向性などについて質問された。個人情報保護に関する法律施行条例の制定や情報公開・個人情報保護審査会設置条例などの一部改正、令和5年度当初予算、4年度補正予算について可決した。

令和5年度一般会計予算

8億2507万円

京都地方税機構広域連合議会

第1回定例会が、2月1日に開催された。監査委員に宇治田原町の山内実貴子議員を選任した。一般質問では、償却資産に係る課税事務の共同化や物価高騰に伴う府民への影響について質問された。令和5年度当初予算や4年度補正予算、個人情報保護の関係の条例3件を可決した。

令和5年度一般会計予算

23億1082万円

京都府後期高齢者医療広域連合議会

第1回定例会が、2月10日に開催された。個人情報保護の関係の条例や後期高齢者医療に関する条例の制定・一部改正など可決した。令和5年度当初予算、4年度補正予算、公平委員の選任なども可決・同意した。請願書が2件出されたが不採択となった。

令和5年度一般会計予算  
医療特別会計予算

17億4051万円  
4027億1114万円



まちの  
“元気”を  
訪ねて

“和東に惹き込まれ移住 民宿をきっかけに国内外たくさんの  
人と繋がる輪”  
～白栖 齋藤 哲治さん 篤子さんご夫婦～

約4年前に農家民宿「篤庵(あつあん)」をオープンされた、齋藤さんご夫妻にお話を伺いました。

**Q** 農家民宿をはじめられたきっかけは？

**A** 京都市内から和東町に移住してきたのが15年ほど前。田舎暮らしを自分の子どもや孫にも味わってほしいという思いもあり、縁あって1軒目に尋ねたところが今の物件でした。平屋というところや周りの茶畑風景が気に入りました。

はじめは農家民宿をするつもりはなく、自分たちが住みやすいように家をリノベーションしていききました。そんな中、活性化センターから民泊の受け入れを依頼され、何組か受け入れていくうちに、民宿を始めることに決めました。正式に許可を取って、篤庵をオープンさせたのが約4年前となります。

**Q** 開業されて以来、現在まで何人の方を受け入れられましたか？  
**A** コロナ禍で休業している時期もありましたが、



約4年間で300人ほど受け入れてきました。1日1組限定で受け入れているので1人だけの日もあれば5人ほどのグループの日もあります。国内外問わず様々な地域から訪れていただいています。

**Q** 民宿を始めて、良かったこと、苦労されたことは？

**A** 良かったことは、色んな人との繋がりがたくさんあることです。一度宿泊された方が知り合いを紹介されて、どんどん輪が広がっていくことが一番良かったことです。

苦労とは違うかもしれませんが、予約が重なってしまうと1日1組限定で受け入れしているがゆえにお断りしないといけなく残念な時があります。

始めた頃はゲストの方とどう接したらいいかも分かりませんでした。やっていると徐々に構えず自然体で接した方がゆったりしていてももらえると感じ、今では実家に帰ってきたみたいと言われるようになりました。

**Q** 今後、やってみたいことは？

**A** より多くの人に和東のことを知ってもらい、良いところだと思ってもらえたら嬉しいので、そのご協力ができればと思います。

(取材 小西啓・岡田泰正)

編集後記

春の訪れ、草木が芽吹くころ卒業式入学式、そして新社会人として巣立つ。各々が友との再会を約束し、そして新たな希望と未知なる出会いを信じ歩み始める。「勇気を持った挑戦」将来の夢を叶えられるよう頑張ってください。

葉桜へと最も美しい新緑の時間がながれていきます。お茶畑は自然の恵みを浴びながら鮮やかな美しさを楽しませてくれています。お茶刈、田植えと活気あふれるシーズンになってきました。茶畑が気になる頃です。

3年余り続いた新型コロナウイルスは、終息気味になってきましたが、油断は禁物。これから本格的な夏を迎えることから、コロナウイルス対策より熱中症対策を優先して換気の工夫に注意する事が重要である。熱中症の約4割は住居内で発生していますので、より以上健康管理に充分注意して乗り切りたいですね。

私達の編集委員は今回をもって卒業し、次号からは新たな委員により発行いたします。2年間ありがとうございました。

岡田泰正

広報編集委員会

- 委員長 村山一彦
- 副委員長 藤井清隆
- 委員 吉田哲也
- 委員 小西啓
- 委員 岡田泰正

第2回定例会は、6月中旬開催予定。